

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分  
【発行日】 令和 4 年 5 月 19 日 (2022.5.19)

【公開番号】 特開 2020-120697 (P2020-120697A)  
【公開日】 令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)  
【年通号数】 公開・登録公報 2020-032  
【出願番号】 特願 2019-12658 (P2019-12658)  
【国際特許分類】  
A 63 F 7/02 (2006.01)  
【F I】

10

A 63 F 7/02 333 Z  
A 63 F 7/02 326 Z

【手続補正書】  
【提出日】 令和 4 年 5 月 11 日 (2022.5.11)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】 特許請求の範囲  
【補正対象項目名】 全文  
【補正方法】 変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

遊技が実行されることにより所定事象が発生した場合にそれに対応する遊技の履歴情報を履歴記憶手段に記憶させる履歴記憶実行手段と、  
前記履歴記憶手段に記憶されている前記履歴情報を利用して遊技の結果に対応する態様情報を導出する情報導出手段と、  
当該情報導出手段により導出された前記態様情報に対応する表示が行われるように情報表示手段を表示制御する態様情報表示制御手段と、  
を備え、

30

前記態様情報表示制御手段は、特定事象が発生したことに基づいて、前記情報表示手段を特定事象対応状態に変化させる特定事象対応手段を備えていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0005  
【補正方法】 変更  
【補正の内容】  
【0005】

ここで、上記例示等のような遊技機においては、情報表示手段の表示制御を好適に行う必要があり、この点について未だ改良の余地がある。

40

【手続補正 3】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0006  
【補正方法】 変更  
【補正の内容】  
【0006】

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、情報表示手段の表示制御を好適に行うことが可能な遊技機を提供することを目的とするものである。

【手続補正 4】  
【補正対象書類名】 明細書

50

【補正対象項目名】 0007

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、遊技が実行されることにより所定事象が発生した場合にそれに対応する遊技の履歴情報を履歴記憶手段に記憶させる履歴記憶実行手段と、

前記履歴記憶手段に記憶されている前記履歴情報を利用して遊技の結果に対応する態様情報を導出する情報導出手段と、

当該情報導出手段により導出された前記態様情報に対応する表示が行われるように情報表示手段を表示制御する態様情報表示制御手段と、

を備え、

前記態様情報表示制御手段は、特定事象が発生したことに基づいて、前記情報表示手段を特定事象対応状態に変化させる特定事象対応手段を備えていることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0008

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、情報表示手段の表示制御を好適に行うことが可能となる。

10

20

30

40

50